

# 1 平成30年度一般会計当初予算（案）の概要

## ●「骨格型」予算として編成

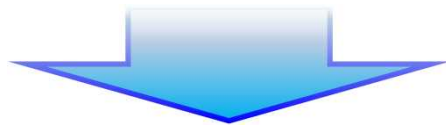
平成30年度当初予算は、人件費、公債費、扶助費などの義務的経費や施設の維持管理などの経費に加え、

- ・市民が心豊かに暮らせる安全、安心の確保
- ・地域産業の振興による生活の安定

のために必要な経費を盛り込んだ予算として編成しました。

## ●重点施策への取組み

本市の重点施策方針である「鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「かのや農業・農村戦略ビジョン」に位置付けた事業で緊急かつ重要性の高い施策を効率的に推進することとし、当初予算では、特に、子育て支援を中心とした福祉の充実や教育環境の整備、農業を核とした産業振興等による「ぬくもりと豊かさを実感できる明るい未来づくり」の実現に向けた取組を展開します。



平成30年度当初予算 478億6,300万円  
(対前年度比  $\Delta 5.2\%$ )

## 市政の重点的な施策方針

鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
《関連事業費》43億7,382万円

かのや農業・農村戦略ビジョン  
《関連事業費》13億135万円

## 市政運営の4つの戦略を展開

- ① 雇用と所得につながる力強い産業をおこすまちづくり
- ② 笑顔あふれる安心・安全なまちづくり
- ③ 心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり
- ④ 生き生きと快適に暮らせるまちづくり

●なお、市長公約に基づく新たな事業については、6月議会において肉付け予算として提案します。

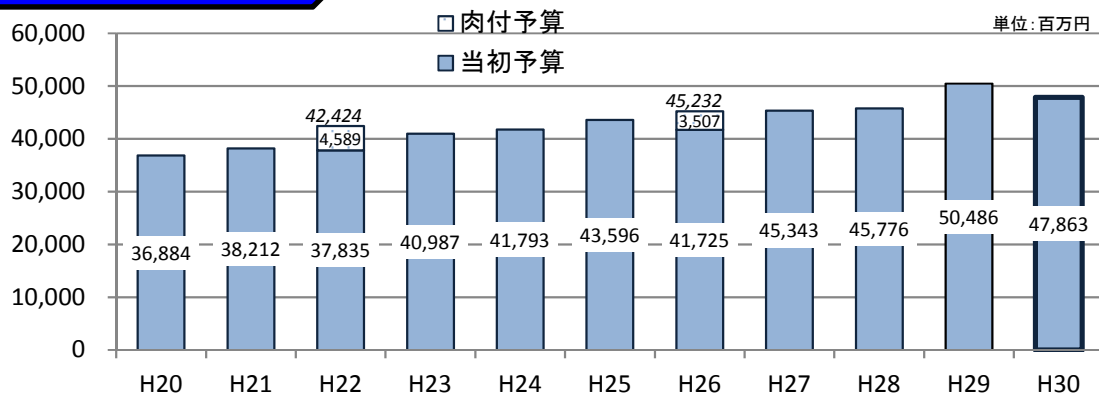
## 【予算の規模】

単位:千円

- 一般会計の平成30年度予算額は、478億6,300万円  
→対前年度比 △5.2%
- 全会計の平成30年度予算額は720億7,219万9千円  
→対前年度比 △8.3%

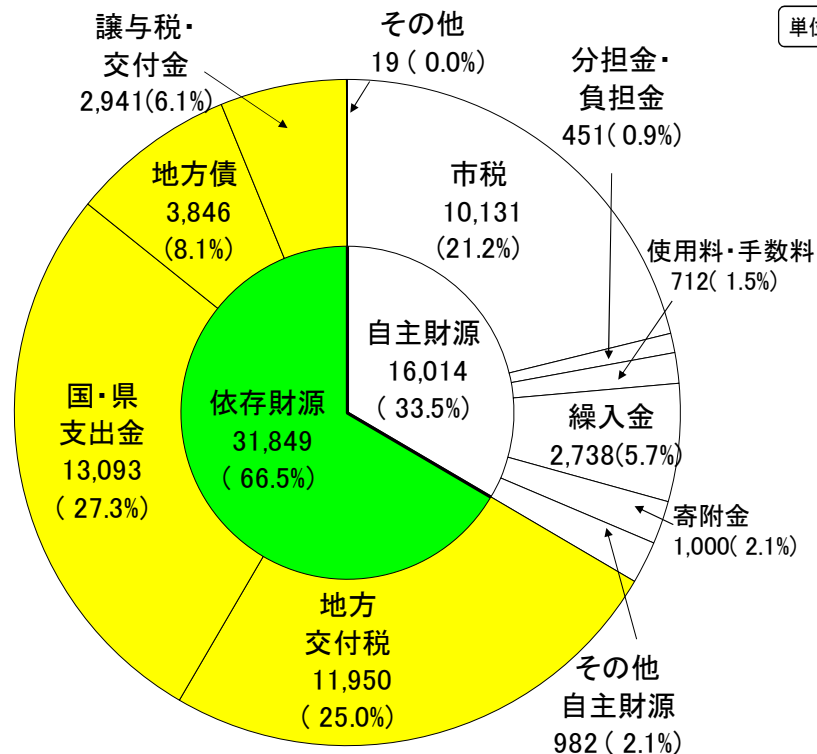
区分	30年度当初予算	29年度当初予算	比較増減	増減率
一般会計	47,863,000	50,486,000	△ 2,623,000	△ 5.2
特別会計				
国民健康保険事業	11,152,133	14,992,527	△ 3,840,394	△ 25.6
後期高齢者医療	1,286,990	1,253,603	33,387	2.7
介護保険事業	10,701,655	10,645,163	56,492	0.5
公共下水道事業	986,095	1,155,204	△ 169,109	△ 14.6
下水道 (輝北農業集落排水)	82,326	64,844	17,482	27.0
小計	24,209,199	28,111,341	△ 3,902,142	△ 13.9
合計	72,072,199	78,597,341	△ 6,525,142	△ 8.3

## 一般会計予算の推移



## 【歳入の内訳】 (予算総額 478億6,300万円)

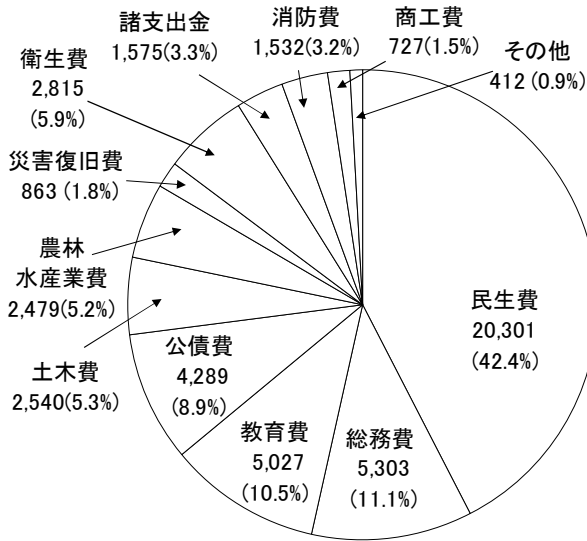
単位:百万円



# 【歳出の内訳】（予算総額 478億6,300万円）

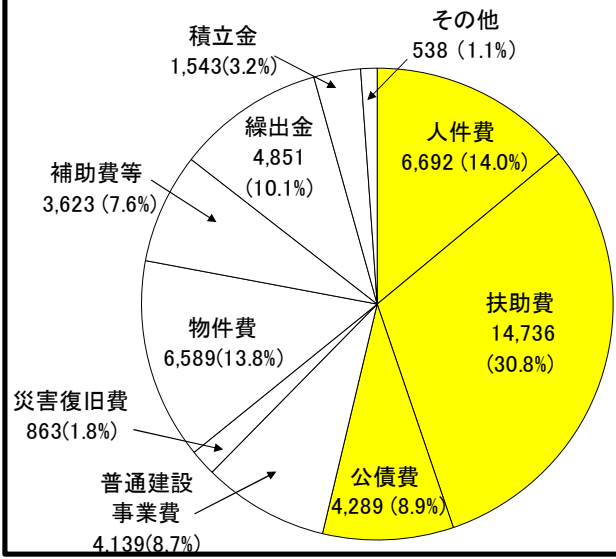
## 【目的別】

単位:百万円



## 【性質別】

単位:百万円



## 【健全財政の堅持】

### 市債残高の縮減

○平成18年度末:486億円

→ 平成30年度末見込み:398億円(▲88億円)

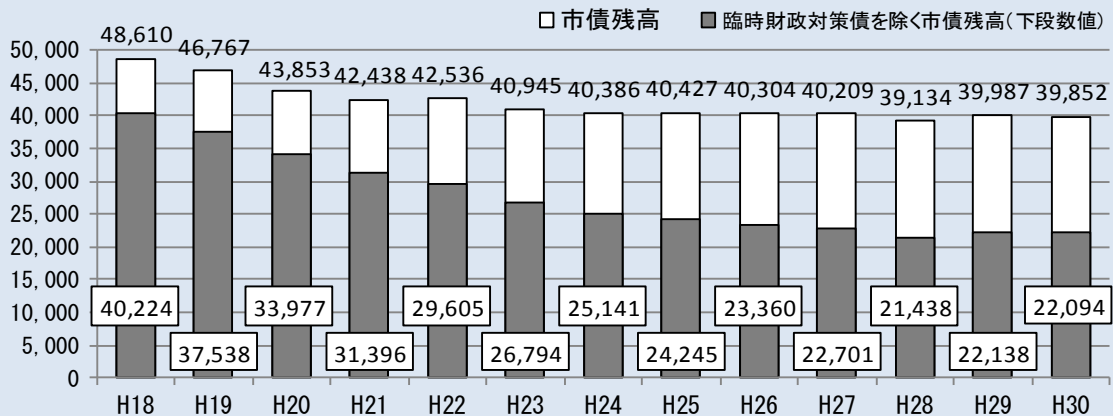
■臨時財政対策債を除く市債残高

H18年度末:402億円→H30年度末見込:220億円(▲182億円)

※臨時財政対策債は本来、地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、元利償還金の100%が地方交付税で措置される。

○合併以後市債残高の推移 (上段数値)

単位:百万円



## 【公共事業の状況】

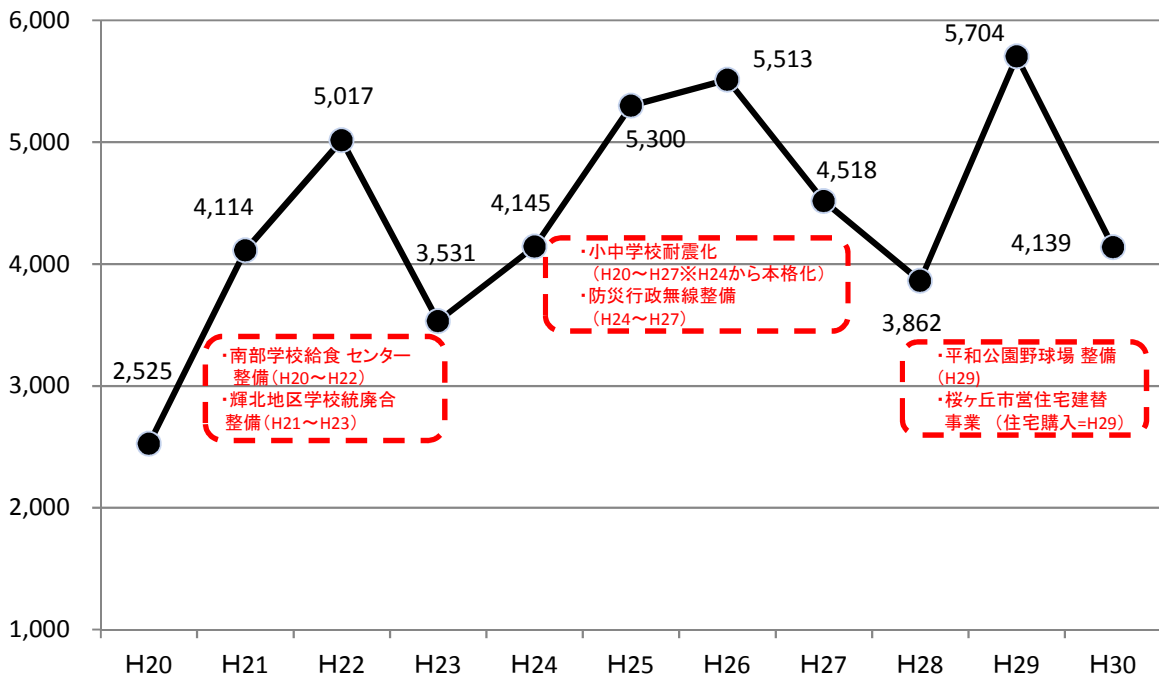
### 平成30年度 普通建設事業費(一般会計)

41億3,881万7千円(対前年度▲15億6,544万6千円 ▲27.4%)

- 平成30年度当初予算では、児童数の増加に伴う小学校校舎増改築事業(1,208,225千円:寿北小、笠野原小)・情報インフラ整備(399,000千円)等の大型事業を推進

普通建設事業費の推移

単位:百万円



## 台風16号災害復旧予算

- 橋りょうを中心に、平成28年9月に発生した台風16号による災害復旧を継続するための予算を措置(平成30年度中にすべての復旧事業を終了予定。)

平成28年度予算額 29億2千万円  
 平成29年度予算額 13億6千万円  
 平成30年度予算額 6億4千万円

### 台風16号災害復旧予算

49億2千万円

### 平成30年度 台風16号災害復旧予算(内訳)

単位:百万円

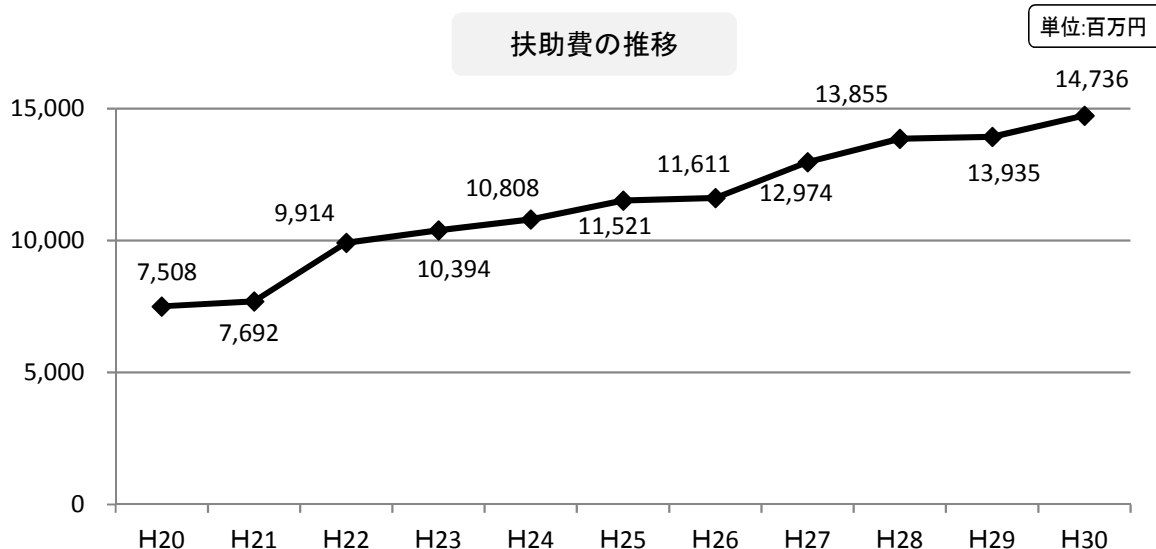
施設等区分	復旧箇所数	予算額
公共土木施設	橋りょう 8橋	617
農業用施設	水路 1箇所 農地 1地区	18
林業施設	林道 1路線	4
合計		639

## 【扶助費の状況】

### 平成30年度 扶助費(一般会計)

147億3,620万6千円(対前年度 8億27万7千円 5.7%増)

- 子ども・子育て新制度に関連する事業推進など、社会保障の充実等で扶助費が増加



## 主な事業

- 幼稚園・保育所等給付費

- ・保育士等の処遇改善のための給付費単価の増
- ・新たに認定こども園へ3園が移行
- ・地域型保育事業所が新たに1か所増加などにより給付費が大きく増

- 自立支援給付事業(障害福祉サービス)

- 障害福祉サービス利用件数の増
- ・就労支援B型 4,411件 → 4,584件
- ・放課後等デイサービス 4,104件 → 4,917件
- ・発達障害児支援 2,791件 → 3,881件

### 主な事業予算の状況

単位:百万円

事業	H29	H30	比較増減
幼稚園・保育所等給付費	4,426	5,145	719
自立支援給付事業(障害福祉サービス)	2,813	3,089	276

## 【その他性質別の状況】

単位:百万円

区分	H29	H30	比較増減	主な増減理由
人件費	6,669	6,692	23	人事院勧告に基づく勤勉手当支給月数の引き上げに伴う職員手当、共済費率の改定に伴う共済費の増 職員数749人→744人(一般会計職員数)
災害復旧費	2,200	863	△ 1,337	台風16号災害復旧が進んだことによる減
繰出金	5,205	4,851	△ 354	国民健康保険事業特別会計繰出金の減

# 戦略 1 ◆雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり

## 産業 振興

【予算額 2,560,497千円】

産業の振興と雇用の場の確保による、強固な経済基盤の確立を図るよう取り組みます。

**新規**…新たな事業 **拡充**…一部新規の取組や  
内容・対象の拡大

### 戦略事業

#### ■ 漁業共同利用施設整備事業 (164,403千円) **新規**

(財源内訳: 県 146,136千円、一般財源 18,267千円)

「かのやカンパチ」等の養殖魚の品質向上による漁業経営の安定を目指すため、イケス係留施設を新たな海流域に整備し、養殖漁場の改善を図ります。

#### ■ かのやアグリ起業ファーム事業 (215,012千円) **拡充**

(財源内訳: 県 200,272千円、一般財源 14,740千円)

新規就農者の確保・育成を図るため、3JAなどと一体となって農業を担う人材発掘や市内農家での実地研修、施設整備等を支援し、農業・農村の未来を支える人づくりを推進します。

#### ■ 次世代型放牧技術実証事業 (1,984千円) **新規**

(財源内訳: その他 1,977千円、一般財源 7千円)

産学官が連携し、ICT(情報伝達技術)やロボット、AI(人工知能)を畜産業に活用するため、鳴之尾牧場において行う実証事業に参加します。

#### ■ 総合交通対策事業 (90,962千円) **拡充**

(財源内訳: 県 13,622千円、その他 65,505千円、一般財源 11,835千円)

市民の利用しやすい公共交通体系をつくるため、小型低床のくるりんバス1台の導入や天神・船間地区でのデマンド交通の運行事業を継続して実施します。

#### ■ 観光PR誘客推進事業 (34,851千円) **拡充**

(財源内訳: その他 2,946千円、一般財源 31,905千円)

「西郷どん」や維新150周年効果で鹿児島県を訪れる観光客を鹿屋市、大隅半島に呼び込むため、戦跡と基地史料館を結びつけたグリーンツーリズムを推進します。

また、5月には、新たなイベントとして「鹿屋ハーブフェスティバル」を霧島ヶ丘公園で開催し、全国から多くの方々の誘客を図ります。

### 主な事業

- |                             |          |
|-----------------------------|----------|
| ・ 大隅総合開発期成会広域事業             | 2,175千円  |
| ・ 肉用牛肥育経営強化対策事業             | 16,800千円 |
| ・ 「大隅はひとつ！」大隅広域観光推進プロジェクト事業 | 12,196千円 |



…新たな取組



…既存の取組内容や対象の拡大

課 名	事 業 概 要 等
<b>新</b> 漁業共同利用施設整備事業	
農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鹿屋市漁業協同組合の共同利用施設（イケスを留める係留施設）の整備に要する経費の一部を助成               <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主体：鹿屋市漁業協同組合</li> <li>事業内容：係留施設（イケス48台分）の整備</li> <li>設置場所：永小原町 永目沖</li> </ul> </li> </ul>
<b>か</b> のやアグリ起業ファーム事業	
農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新規就農者の研修や経営開始への支援を実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・就農前の実地研修資金の交付</li> <li>・就農直後の経営確立を支援する資金の交付</li> </ul> </li> <li>○新規就農者の施設整備に要する経費の一部を助成               <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主体：みささぎ生産組合</li> <li><b>拡</b> 対象地域：吾平地域</li> <li>事業内容：KPHN 型ハウス（11 棟）、暖房機、循環扇 他</li> </ul> </li> </ul>
<b>新</b> 次世代型放牧技術実証事業	
畜産課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT・ロボット・AI を活用した次世代型放牧技術開発コンソーシアムによる実証事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>研究代表：東京理科大 構成員：NTT ドコモ、鹿児島大学外</li> <li>実証場所：鳴之尾牧場</li> <li>実証課題：省力的で適切な草地・放牧管理技術の開発</li> <li>目 標：ICT・ロボット・AI を活用して草地や放牧牛等の情報を取得・解析することによる放牧牛育成コストの削減</li> </ul> </li> </ul>
総合交通対策事業	
地域活力推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○デマンド交通（予約型乗合タクシー）の実証運行               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実証地域：天神・船間地区（H29.10～ 継続）</li> </ul> </li> <li><b>拡</b> ○くるりんバスの小型低床車両 1 台の導入（3 台→4 台）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・輝北・吾平地区の道路事情等を考慮し小型低床車両を導入</li> </ul> </li> <li>○市内路線バス、廃止代替路線バス、地域間幹線系統バスの運行に要する経費の一部を助成</li> </ul>
観光PR誘客推進事業	
ふるさとPR課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーンツーリズム               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊（グリーンツーリズムコーディネーター）を中心とした農泊利用者拡大に向けたPR活動</li> <li>・農家民宿開業支援（許認可申請費用及び家屋等の改修費用助成）（補助額上限）住宅：10万円 付属家：30万円</li> </ul> </li> <li><b>新</b> ○明治維新 150 周年に関する取組               <ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿屋市にゆかりのある人物や史跡、まちなみ等の情報発信</li> </ul> </li> <li><b>新</b> ○第 25 回全国ハーブサミット               <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018 鹿屋ハーブフェスティバルの開催（5 月 19 日～20 日予定）</li> </ul> </li> <li>○戦跡の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li><b>拡</b> ・串良基地跡地下壕第一通信室、野里国民学校跡</li> <li><b>拡</b> ・案内板設置（高須トーチカ）</li> </ul> </li> </ul>

## 戦略2 ◆笑顔あふれる安心・安全なまちづくり

### 医療 福祉

【予算額 1,599,749千円】

安心して子どもを産み育てやすい環境と、すべての市民が健やかに生活できる、人にやさしい社会の実現に向けて取り組みます。

#### 戦略事業

**拡充** …一部新規の取組や内容・対象の拡大

#### ■発達障がい児支援事業（75,895千円） **拡充**

（財源内訳：国 2,447千円、県 1,223千円、一般財源 72,225千円）

就学前の“気になる”段階から相談できる体制を整え、早期に不安の解消を図るため、新たに保育所等の未就学児を対象に巡回・指導を実施します。

また、就学後もスムーズな学校生活が送れるよう、小・中学校の特別支援教育支援員を増員します。

#### ■みんなで支え合う地域づくり推進事業（19,966千円） **拡充**

（財源内訳：国 14,974千円、一般財源 4,992千円）

子どもから高齢者、障がい者など全ての住民が地域で安心して暮らせる社会の実現のため、新たに障がい者サロンや体育大学と連携した健康サロンを実施するほか、小薄そばを活用した世代間交流などの取組を地域ぐるみで推進します。

また、新たに市民後見人養成講座を開催し、人材の育成を図ります。

#### ■30代健康応援きっぷ事業（4,988千円） **拡充**

（財源内訳：一般財源 4,988千円）

早期から生活習慣病の予防を意識づけ健康的な生活習慣を身につけるため、健診機会の少ない30代の無料健診の受診をさらに促進します。

#### ■介護予防・介護給付適正化事業【介護保険事業特別会計】（40,905千円） **拡充**

（財源内訳：国 11,890千円、県 6,969千円、その他 12,772千円、一般財源 9,274千円）

高齢化の進行により今後増加が見込まれる医療費や介護給付費を抑制するため、住民が主体的に通い集う場(サロン)の充実を図ります。

また、介護サービス事業所の指導やサービス計画の点検体制を強化し、介護給付費の適正化に取り組みます。

#### 主な事業

・鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業

44,499千円





…新たな取組



…既存の取組内容や対象の拡大

課 名	事 業 概 要 等
<b>発達障がい児支援事業</b>	
福祉政策課 学校教育課	<p><b>新</b>○発達障がい等に関する知識を有する言語聴覚士等が保育所・幼稚園・認定こども園等への巡回・指導を実施(年24か所予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との面談等を通じて療育に繋げ、専門的な支援が必要な場合は早急に専門機関に繋ぐ。</li> </ul> <p>○障がいがある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行い、障がいの有無にかかわらず同じ場で共に学ぶことができる学習環境の整備</p> <p><b>拡</b>・特別支援教育支援員の増員(H29:33人→H30:36人) (主な職務)児童生徒の安全管理や移動の介助 授業における教員のサポート等</p>
<b>みんなで支え合う地域づくり推進事業</b>	
福祉政策課 高齢福祉課	<p>○全世代を対象とした地域での生きがいづくりや居場所づくりを支援 (※H30は、花岡地区をモデル地区として事業実施)</p> <p><b>新</b>・障がい者サロン、子どもサロンの開設</p> <p><b>新</b>・鹿屋体育大学と連携した健康サロンの開設</p> <p><b>新</b>・「小薄そば」を活用した世代間交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブサロン(北花岡、花里・根木原)</li> </ul> <p>○市民後見人の育成</p> <p><b>新</b>・市民後見人養成講座 定員25名 期間3カ月程度</p>
<b>30代健康応援きっぷ事業</b>	
健康増進課	<p><b>拡</b>○無料健診受診者枠の拡大(対象者:30代の個人事業主や主婦層)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・200人⇒450人</li> </ul> <p>○健診内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診、身体計測、検尿、血圧、血液検査(肝機能・脂質血糖・腎機能・貧血)心電図、ピロリ菌、胃がんリスク、塩分摂取量</li> </ul> <p>○事後指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果報告会 医師による講話、集団指導(結果の見方) 保健師や栄養士による個別相談</li> <li>・事後教室 栄養・運動・休養に関する教室</li> </ul>
<b>介護予防・介護給付適正化事業</b>	
高齢福祉課	<p>○介護予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等に対し、介護予防に係るサービスを提供 介護予防教室、認知症予防教室</li> </ul> <p><b>新</b>・運動を取り入れた活動推進による介護予防支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動サロン育成、サロンリーダー育成</li> <li>・介護予防、重度化防止の取組に対する支援 サロンや介護事業所へのリハビリ専門職の派遣</li> </ul> <p>○介護給付適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援、給付適正化のための地域ケア個別会議の実施</li> </ul>

## 戦略3 ◆心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり

### 教育 文化

【予算額 1,960,331千円】

地域の未来を担う人材の育成と市民文化やスポーツの振興を図ります。

**新規**・・・新たな事業

**拡充**・・・一部新規の取組や  
内容・対象の拡大

#### 戦略事業

##### ■大学と創るスポーツ文化事業（1,200千円） **新規**

（財源内訳：一般財源 1,200千円）

「日本版NCAA KANOYAモデル事業」の一つとして、市民大運動会（仮称）を鹿屋体育大学の構内で開催し、多くの市民が身近な大学でスポーツに親しみ、参加する機会をつくります。

##### ■かごしま国体準備事業（120,965千円） **拡充**

（財源内訳：県 80,000千円、その他 20,393千円、一般財源 20,572千円）

平成32年の国体開催に向け、機運醸成を図る啓発グッズの製作を地元高校生が行うほか、選手や来場者の「おもてなし」を、地元町内会を中心に九州ブロック大会で実践します。

また、ボート会場となる輝北ダム湖畔の施設整備を行います。

##### ■小中学校施設整備事業（1,266,521千円） **拡充**

（財源内訳：国 335,297千円、市債 857,700千円、一般財源 73,524千円）

児童、生徒数の増加による教室不足や老朽化に対応するため、笠野原小学校、寿北小学校、鹿屋東中学校、串良中学校を整備します。

##### ■かのや明治維新150周年記念事業（5,457千円） **新規**

（財源内訳：その他 4,000千円、一般財源 1,457千円）

市内の文化団体や一般公募によるキャストが出演し、創作市民歌舞劇「西郷どんと大久保どん（仮）」を公演するとともに、幕末維新史研究者を招いて講演会・シンポジウムを開催し、文化のまち鹿屋の魅力を内外に広く発信します。

##### ■鹿屋寺子屋事業（4,943千円） **拡充**

（財源内訳：その他 4,000千円、一般財源 943千円）

平成28年度からスタートした寺子屋を11館に拡充して実施します。寺子屋での学習活動や地域の方々との交流活動などを通して、学力向上と郷土愛の醸成を図ります。

#### 主な事業

・スポーツ合宿まちづくり推進事業	15,275千円
・平和公園リニューアル事業	9,822千円
・鹿屋女子高活性化事業	8,439千円



…新たな取組



…既存の取組内容や対象の拡大

課 名	事 業 概 要 等
<b>新</b> 大学と創るスポーツ文化事業	
市民スポーツ課	<p>○「日本版NCAA KANOYAモデル」の確立を目指す鹿屋体育大学とともに地域の活性化に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大運動会（仮称） 開催予定日：平成30年5月20日（日） 対 象：市民及び大隅地域住民 予 定 種 目：綱引き、リレー、長縄跳び、障害物競走ほか全10種目程度</li> </ul> <p>※「日本版NCAA KANOYAモデル」 鹿屋体育大学が、地域に根ざした国立大学として、市民へ大学スポーツを通じた地域サービスやスポーツの「する・みる・ささえる」体験を提供することにより、地域の活性化につながる文化モデルの確立を目指すもの (H29年度「みる、ささえる事業」) ・大学サッカーリーグ公式戦応援イベント ・プロバスケットボール公式戦応援 ・KANOYAモデル創設フォーラム開催</p>
<b>かごしま国体準備事業</b>	
市民スポーツ課	<p><b>拡</b>○平成32年の「かごしま国体」に向けた実行委員会による準備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体PR隊：体育大学に委嘱し、大会やイベント等でPRを実施</li> <li>・おもてなし：九州ブロック大会時のおもてなしの実施</li> <li>・機 運 醸 成：地元高校生による啓発グッズの製作等</li> </ul> <p><b>新</b>○開催地の施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輝北ダムボート特設コース広場造成</li> </ul>
<b>小中学校施設整備事業</b>	
教育総務課	<p>○児童、生徒数の増加による教室不足解消のための校舎等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笠野原小学校校舎増設（工期：H28年度～H30年度）</li> <li>・寿北小学校校舎増設（工期：H28年度～H30年度）</li> </ul> <p><b>拡</b>・鹿屋東中学校校舎増設（工期：H30年度～H32年度）</p> <p>○老朽化した学校施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・串良中学校大規模改造（工期：H29年度～H31年度）</li> </ul>
<b>新</b> かのや明治維新150周年記念事業	
生涯学習課	<p>○創作市民歌舞劇「西郷どんと大久保どん（仮）」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の文化団体や一般公募によるキャスト等が出演し、芝居、歌、踊りがちりばめられた新たな舞台芸術を公演</li> <li>・開催予定日：平成30年12月2日（日）</li> </ul> <p>○幕末維新史研究家を招いての講演会・シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幕末維新ミュージアム霊山歴史館副館長の木村幸比古氏による講演、市民を交えてのシンポジウムを開催</li> <li>・開催予定日：平成30年9月24日（月）</li> </ul>
<b>鹿屋寺子屋事業</b>	
生涯学習課	<p>○公民館等を活用し、学習活動の支援や地域のことを知る活動、地域の方々との交流活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺子屋開設地区</li> </ul> <p><b>拡</b>【新規：5地区】 東（札元）地区、中央地区、西原地区、高須地区 田崎地区</p> <p>【継続：6地区】 大始良地区、花岡地区、東（寿）地区、高隈地区、吾平地区 串良地区</p>

## 戦略4 ◆生き生きと快適に暮らせるまちづくり

### 生活 環境

【予算額3,296,976千円】

生活基盤を整備し、災害への対応を更に強化するなど、市民の快適な暮らしを確保します。

**拡充** …一部新規の取組や  
内容・対象の拡大

### 戦略事業

#### ■情報インフラ整備事業（399,000千円） **拡充**

（財源内訳：市債 227,000千円、その他 160,000千円、一般財源 12,000千円）

年次的に市内全域へ光インターネットケーブル網の整備を進めているもので、本年度は高隈地区、古江地区、高須地区、南地区を整備します。

#### ■災害につよいまちづくり事業（11,623千円） **拡充**

（財源内訳：県 2,015千円、一般財源 9,608千円）

「火山」、「台風・豪雨」への備えと対策を学び、防災意識を高めるための「防災シンポジウム」を開催します。また、避難所に発電機の配備を行うほか、自主防災組織の防災活動に助成を行い、地域防災力の向上を図ります。

#### ■防犯対策事業（20,179千円） **拡充**

（財源内訳：国 6,026千円、一般財源 14,153千円）

市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、町内会の防犯灯のLED化を進め、機器の長寿命化や照度のアップによる安全対策の強化を図ります。

#### ■総合雨水排水対策事業（118,046千円） **拡充**

（財源内訳：県 24,750千円、市債 83,900千円、一般財源 9,396千円）

近年の異常な集中豪雨等により発生している道路冠水箇所を改善するため、排水路の整備（断面不足の解消）を行い、生活基盤の安全確保に努めます。

#### ■道路整備事業（320,123千円） **拡充**

（財源内訳：国 49,650千円、市債 238,600千円、一般財源 31,873千円）

国体開催に向け、輝北ダム・ボート会場への連絡道となる垂水大崎線の整備に着手します。

また、工事が中断していた寿大通線は、本年度、詳細設計に着手することとしています。



…新たな取組



…既存の取組内容や対象の拡大

課 名	事 業 概 要 等						
<b>情報インフラ整備事業</b>							
情報行政課	<p><b>拡</b>○光ブロードバンド未整備地区への情報インフラ整備 (整備地域) 高隈地区、古江地区、高須地区、鹿屋南地区</p> <p>【参考：平成 29 年度整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○光ケーブル敷設：大始良地区、串良細山田地区</li> <li>○生活支援スマートフォンアプリの開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用開始：平成 30 年 4 月～</li> <li>・機 能：イベント・ごみカレンダー、道路危険箇所通報 ごみ不法投棄通報など</li> </ul> </li> </ul>						
<b>災害につよいまちづくり事業</b>							
安全安心課	<p><b>新</b>○防災シンポジウム 開催予定日：平成 30 年 5 月中旬</p> <p><b>拡</b>○避難所機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発電機(市内 13 箇所の一次避難所)</li> <li>○防災専門指導員による防災訓練・出前講座の実施</li> <li>○コミュニティ FM による防災情報の提供</li> <li>○自主防災組織に対する活動促進助成金</li> </ul>						
<b>防犯対策事業</b>							
安全安心課	<p><b>新</b>○基地周辺町内会防犯灯整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20 町内会の LED 防犯灯設置費用の助成</li> </ul> <p><b>拡</b>○その他 132 町内会防犯灯設置費用の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行補助率 1 / 2 → 2 / 3 へ拡充 (※効果：LED 化率 19%→54%、電気料約 260 万円(13%)減)</li> <li>○町内会防犯灯電気料助成               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助率 電気料の 40%</li> </ul> </li> </ul>						
<b>総合雨水排水対策事業</b>							
道路建設課 農地整備課	<p>○総合雨水排水対策事業計画に基づく排水路の新設又は改築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下方限共心線(串 良)(自由勾配側溝 800型) L=248m</li> <li>・ 高校渡ヶ迫線(串 良)(落蓋側溝 500 型) L=160m</li> <li>・ 笠之原 7 号線(笠之原)(落蓋側溝 500 型) L=151m</li> </ul> <p><b>新</b>○郷之原地区における排水路改修工事</p> <p>【整備内容】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">排水路 (W=3.0～3.1m)</td> <td>L=1,290m</td> </tr> <tr> <td>集水路 (W=1.0～2.5m)</td> <td>L= 520m</td> </tr> <tr> <td>承水路 (W=0.4～0.8m)</td> <td>L=1,785m</td> </tr> </table> <p>(負担割合：国 50%、県 25%、市 25%)</p> <p>【実施期間】平成 30 年度～平成 34 年度</p>	排水路 (W=3.0～3.1m)	L=1,290m	集水路 (W=1.0～2.5m)	L= 520m	承水路 (W=0.4～0.8m)	L=1,785m
排水路 (W=3.0～3.1m)	L=1,290m						
集水路 (W=1.0～2.5m)	L= 520m						
承水路 (W=0.4～0.8m)	L=1,785m						
<b>道路整備事業</b>							
道路建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画道路等の整備</li> <li><b>新</b>・垂水大崎線(輝北)：用地買収、道路改良(L=300m)</li> <li>・寿大通線(寿)：詳細設計(L=665m)</li> <li>・吾平東西線(吾平)：用地買収、物件補償、道路改良(L=50m)</li> <li>○主要幹線道路等の整備</li> <li>・ 2 号水道線(昭栄)：道路改良(L=251m)</li> <li>・ 中福良橋(吾平)：橋台、橋脚、河道掘削、上部工</li> <li>・ 城山公園 1 号線(北田)：道路改良(L=80m)</li> <li>・ 岡村矢柄堀線(野里)：用地取得</li> </ul>						

## 2 平成30年度鹿屋市当初予算(案)総括表

(単位：千円，%)

区 分	平成30年度		平成29年度	対前年度比較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	増 減 額	増減率	
一 般 会 計	47,863,000	66.4	50,486,000	△ 2,623,000	△ 5.2	
特 別 会 計	国民健康保険事業	11,152,133	15.5	14,992,527	△ 3,840,394	△ 25.6
	後期高齢者医療	1,286,990	1.8	1,253,603	33,387	2.7
	介護保険事業	10,701,655	14.8	10,645,163	56,492	0.5
	公共下水道事業	986,095	1.4	1,155,204	△ 169,109	△ 14.6
	下 水 道 (輝北農業集落排水)	82,326	0.1	64,844	17,482	27.0
	小 計	24,209,199	33.6	28,111,341	△ 3,902,142	△ 13.9
合 計	72,072,199	100.0	78,597,341	△ 6,525,142	△ 8.3	

公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	収 益 の 収 入	1,770,191
		収 益 の 支 出	1,571,873
		資 本 の 収 入	24,604
		資 本 の 支 出	568,635

### 3 歳入歳出予算対前年度比較表

#### (1) 歳入

(単位 千円)

款	平成30年度 当初予算 (a)	平成29年度 当初予算 (b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %
1 市税	10,131,000	10,130,000	1,000	0.0
2 地方譲与税	462,000	446,000	16,000	3.6
3 利子割交付金	6,000	6,000	0	0.0
4 配当割交付金	21,000	21,000	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	9,000	9,000	0	0.0
6 地方消費税交付金	1,850,000	1,940,000	△ 90,000	△ 4.6
7 ゴルフ場利用税交付金	8,000	8,000	0	0.0
8 自動車取得税交付金	78,000	47,000	31,000	66.0
9 国有提供施設等所在市町村 助成交付金	450,000	400,000	50,000	12.5
10 地方特例交付金	57,000	45,000	12,000	26.7
11 地方交付税	11,950,000	12,150,000	△ 200,000	△ 1.6
12 交通安全対策特別交付金	19,000	20,000	△ 1,000	△ 5.0
13 分担金及び負担金	450,491	453,476	△ 2,985	△ 0.7
14 使用料及び手数料	711,570	777,299	△ 65,729	△ 8.5
15 国庫支出金	8,494,155	9,082,897	△ 588,742	△ 6.5
16 県支出金	4,598,738	4,936,319	△ 337,581	△ 6.8
17 財産収入	96,089	245,232	△ 149,143	△ 60.8
18 寄附金	1,000,001	1,000,001	0	0.0
19 繰入金	2,737,604	3,163,117	△ 425,513	△ 13.5
20 繰越金	600,000	600,000	0	0.0
21 諸収入	286,552	531,659	△ 245,107	△ 46.1
22 市債	3,846,800	4,474,000	△ 627,200	△ 14.0
歳入合計	47,863,000	50,486,000	△ 2,623,000	△ 5.2
内 自主財源	16,013,307	16,900,784	△ 887,477	△ 5.3
内 依存財源	31,849,693	33,585,216	△ 1,735,523	△ 5.2

#### (2) 歳出

(単位 千円)

款	平成30年度 当初予算 (a)	平成29年度 当初予算 (b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %
1 議会費	300,039	306,673	△ 6,634	△ 2.2
2 総務費	5,303,379	5,234,721	68,658	1.3
3 民生費	20,300,531	19,875,660	424,871	2.1
4 衛生費	2,815,399	2,820,547	△ 5,148	△ 0.2
5 労働費	61,955	61,976	△ 21	0.0
6 農林水産業費	2,478,548	2,882,141	△ 403,593	△ 14.0
7 商工費	726,654	1,015,602	△ 288,948	△ 28.5
8 土木費	2,539,533	3,597,443	△ 1,057,910	△ 29.4
9 消防費	1,532,384	1,506,828	25,556	1.7
10 教育費	5,027,546	4,958,839	68,707	1.4
11 災害復旧費	862,950	2,199,999	△ 1,337,049	△ 60.8
12 公債費	4,289,313	4,400,034	△ 110,721	△ 2.5
13 諸支出金	1,574,769	1,575,537	△ 768	0.0
14 予備費	50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	47,863,000	50,486,000	△ 2,623,000	△ 5.2